



泉っ子だより

みがきあい
じぶんいろに
ひかり、かがやく 泉っ子



令和2年 7月 16日 17号

ネットによる誹謗・中傷等防止学習

7月13日(月)・14(火)、行橋市教育委員会ICT教育推進員の黒川さんを講師に招き、5年生を対象に全学級で「情報モラル学習」を実施しました。小学校4年生ころからスマホを利用したインターネットトラブルが急増してくるから、この学習を実施しています。メール交換、情報流出、ゲーム、ショッピング、ネットによる犯罪等、他人事ではなくなっています。子どもたちに「被害者にもなってほしくない」「加害者にもなってほしくない」という思いがあります。保護者の方は私たち以上にこの思いが強いと思います。こういうことは、「都会の話・・・」「行橋では、まだ・・・」ということはありません。親も教師も知らないところで子どもたちの情報は膨らんでいます。

さて、今回の学習で講師の方が子どもたちに様々な質問をしていましたが、子どもたちはいろいろなことを知識として持っていました。ゲームや使用するアプリに対象年齢制限があること、ゲーム依存になることも知っていました。しかし「自分だけじゃない」「他の人もしてる」「ばれるわけではない」「別に関係ない」等、なぜ制限があるのかは知りませんでした。また、一度ネットにアップした画像が消去できないこと、法律や権利のことは、残念ながらほとんどの子どもたちが知りませんでした。大人でも難しい話だし、子どもなので理解するのは難しいですすみません。他人の命を奪うこともあるのです。

インターネットは、今の時代になくはならないツールです。使うからにはトラブルを起こさないよう各家庭でルールをつくって、マナーを守って、正しく活用しましょう。また、定期的にルールを見直すことも大切です。

ルールやマナーは子どもたちを縛るものではありません。子どもたちに楽しく利用してもらうためのものです。



今後のお知らせ

- 個人懇談会
 - 7月21日(火) 13:30~16:30 児童は給食あり13:00下校
 - 7月22日(水) 13:30~16:30 児童は給食なし11:30下校
- 夏休み 8月8日(土)~8月19日(水)【12日間】
※7月・8月の授業日は7月22日以外は給食があります。
- 運動会 メールでもお知らせしていますが、本年度は運動会を中止します。

家庭教育って? どうすれば・・・

家庭の教育力向上を文部科学省は以下のようにいっています。
家庭教育は、すべての教育の出発点。子供達の未来の基礎を育てています。家族のふれ合いを通して、子供が、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしています。

- 例えば、毎日の生活の一場面。皆さんのご家庭では、どうでしょうか？
 - 「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつを習慣にしている。
 - 早寝早起きを心がけている。
 - 朝ごはんは家族一緒に食べている。
 - 学校での出来事などについて、子供とよく話をしている。
 - テレビやゲームの時間などのルールを、親子で話し合って決めている……。
- 家庭は、子供達が最も身近に接する社会。常に子供の心のよりどころとなるものです。少し立ち止まって、日常の家庭での生活を振り返ってみませんか。

しかし、「家庭の教育は個々の家庭の責任で他人には関係ない、家庭とは私的なものだから人には頼りたくない、国や自治体が施策をするべきではない」という声があることも事実です。確かに子どもの教育の第一義的責任は親が持つものであり、尊重されなければなりません。しかしながら、子どもは家庭の中だけで育つわけではありません。学校や地域の人々などとの関わり、見守られながら成長していきます。



かつて地域において子育てや家庭教育を支えるしくみや環境がありました。しかし、今は人との関係が希薄化し、親が身近な人から子育ての仕方を学ぶ機会が減ったり、子育ての悩み等気軽に相談できる人がそばにいなかったり、親や家庭を取り巻く状況、子育てを支える環境も大きく変化し、家庭教育をめぐる問題も深刻化してきています。こうした状況を見ると、子育てや家庭教育は決して各家庭だけの問題ではありません。「こんなときどうしたらいいの?」「助けてほしい!」という環境を作っていくことが大切だと思っています。

「地域の方々」のおかげで・・・

実を言いますと、私の3人の子ども達は、地域の方々に育ててもらったと言っても過言ではありません。

長く中学校の教員をしていた私は部活動に明け暮れ、我が子のことはほとんどほったらかしでした。しかし、子ども会の地域の祭りや催し、廃品回収、ボランティア活動等で同学年や異学年の子どもたちとの接し方や配慮の仕方等を教えていただきました。また、近くの同級生の保護者の方が、キャンプ、野球観戦、海水浴、昆虫採取等に連れて行ってくれ、友だちとの関係を深めてくれました。おかげで3人の我が子たちは、地域の方々のおかげで成長し、社会人となり働いています。とてもありがたいことです。

しかし、小学校の教員として勤務している今、土日にかに家になると「えっ、なんで今日家におるん?」という我が子の言葉に胸が痛み、昔を反省しています。